



# にいざの地域活動だより

～新座で「ボランティアをする」「働く」「学ぶ」ための情報紙～

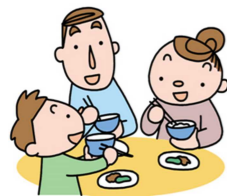
第37号

～トピックス～

発行:コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室

発行日:平成26年3月

## ～ホストファミリーを募集します！平成26年度埼玉県ワンナイトステイ事業～



埼玉県ワンナイトステイ事業は、外国人の日本語教師が、皆さんのお宅に1泊2日(土・日曜日)のホームステイをするものです。日本語で気軽に会話ができるホームステイのホストファミリーになってみませんか。ホームステイをするのは、世界各国で日本語を教えている外国人の教師で、埼玉県国際交流基金日本語国際センターの研修に参加し、日本の文化などを学んでいる研修生です。研修生は日本語が話せます。

### ◆ホストファミリーの登録からホームステイまで◆

①ホストファミリーの登録→②ホームステイ参加者とホストファミリーの条件合わせ(ホームステイの1か月から2週間ほど前)→③日本語国際センターで対面(土曜日の午前)後、1泊2日のホームステイのスタート  
登録申込/ 新座市にお住まいの方はコミュニティ推進課に登録申請書をご提出ください。登録申請書は埼玉県県民生活部国際課のHPでダウンロードできます。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/kouryukyoryoku/onenightstay.html>

受入条件/ 埼玉県在住で、研修生に1部屋提供できる家庭、家族で受入ができる家庭

問合せ/ コミュニティ推進課 市役所本庁舎2階(048-477-1583(直通))へ

## ～第26回地域福祉を支援する「わかば基金」のご案内！～

地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが活動の幅を広げるための支援をします。

福祉にとって厳しい時代だからこそ、「わかば基金」は地域に芽吹いた活動をもっと応援していきます。

3つの方法で、ボランティアグループやNPO法人の活動を応援します。

①支援金部門…………… 国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動の輪を広げたいというグループ。

【1グループにつき、最高100万円(7グループほど予定)】

②リサイクルパソコン部門…………… パソコンを利用して、すでに地域で活発な福祉活動に取り組み、台数を増やすことで、より高齢者や障害のある人に役立ち、活動の充実を図れるグループ。【ノートパソコン総数50台程度(1グループにつき、3台まで)】

③東日本大震災復興支援部門…………… 東日本大震災の被災地に活動拠点があり、その地域で福祉活動をすすめているグループ。支援金で活動場所の再整備を進めたい、被災地に必要な新たな事業を展開したい、と考えているグループ。

【1グループにつき、最高100万円(7グループほど予定)】

申請受付期間/ 2014年3月31日(月)必着 (郵送のみ)

募集要項と申請用紙/ 対象とならない団体や事業、その他注意事項がありますので、申請に際しては必ず募集要項をご覧のうえ、申請用紙に必要事項をご記入ください。

募集要項と申請用紙はHP(<http://www.npwo.or.jp>)からダウンロードできます。

申込み・問合せ先/ 社会福祉法人NHK厚生文化事業団「わかば基金」係(平日10:00～18:00)

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 電話:03-3476-5955 mail:info@npwo.or.jp

## ～新座市市民公益活動補償制度～安心してボランティアや市民活動を行うために～

～登録は新座市役所コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室で～

新座市市民公益活動補償制度は、ボランティアをはじめ市民活動を行っている方々に代わって市が保険料を負担することで市民活動中の事故を救済し、市民の皆さんが安心して活動に参加できるよう補償する制度です。(市民の皆さんが、保険料を支払う必要はありません。)

登録方法/ コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室にある登録申請書に必要書類を添付して提出してください。(申請書は、市ホームページ(<http://www.city.niiza.lg.jp/>)からもダウンロードできます。)

詳しくは、コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室  
048-477-1583(直通)までお問い合わせください。



## ～市民ボランティア活動体験レポート～

～「新座市母子愛育会」取材しました～



「楽しかったと言ってくださることが何よりも活動の力になります。」素敵笑顔で教えてくださったのは、新座市母子愛育会の皆さんです。

この団体は、新座市保健センターや中央公民館等で地域の子どもたちの健やかな成長と発達、お母さんたちに安心して妊娠・出産・子育てをしてほしいという願いを込めて活動されています。

毎日の子育てが無理なく楽しめるようになるお話を盛り込んだ「子育て講演会」や、消防署の方に実践を交えて教えてもらえる「乳幼児応急処置講習会」、生後4ヶ月から3歳未満のお子さんとお父さんお母さんを対象とした「母と子のつどい」、健康まつりでは「はいはい・よちよちコンクール」を開催し、毎年大勢の親子が参加されているそうです。また、日常生活の中でもマタニティマークの普及活動など精力的に活動されています。

「季節を感じられるイベントで、毎回とても楽しみ。」「会員の方のやさしい笑顔にいつもほっとしています。」「他のママさんと交流できて嬉しい。」「母と子のつどい」の参加者から寄せられたメッセージには、イベントの感想とともに会員への感謝の言葉が多く見られました。

「古くから伝わる日本の季節ごとの行事や、子育ての知識を、私たちなりにアレンジして伝えていけたら嬉しい。」と会長の仙石さん。

新座市母子愛育会は、平成25年度健やか親子21全国大会で表彰されるなど、発足から約33年、様々なところで活動を認められています。

「活動を続けてきて、大きな事故が一度もないことが誇りです。これからも安全対策には力を入れていきたい。」という会員の笑顔に、活動に対する真摯な思いを感じることができました。

現在会員は29名。子育て経験がある女性を中心に、幅広い年代の方が活躍し、いつでも笑顔が絶えないとてもアットホームな団体です。特に資格は必要なく、子ども好きな方なら大歓迎。興味のある方は、保健センター(048-481-2211)まで問合せください。





～地域で働く～

シルバー人材センター

シルバー人材センターは、高齢者の能力を活かした社会参加を目指し、活力ある地域社会づくりに貢献しています。

市内在住の健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも入会できます。まずはお気軽にご相談ください。

《入会説明会》

開催日時	場 所
3月 3日(月)	午前10時～正午 新座市シルバー人材センター (堀ノ内3-4-11)
3月16日(日)	
4月 7日(月)	
4月20日(日)	

対象／60歳以上の方  
定員／各20名程度  
※途中入場不可  
問合せ／公益社団法人新座市  
シルバー人材センター  
(048-481-4305) へ



新座市ふるさとハローワーク

タッチパネル式の求人検索機から、埼玉県をはじめ全国の最新求人情報がどなたでも簡単に検索・閲覧できます。

利用時間／月曜日～金曜日・午前9時～午後5時

場所／新座市役所第二庁舎1階

問合せ／新座市ふるさとハローワーク 048-477-1859(直通)



～ボランティア依頼・登録～

生涯学習ボランティアバンク

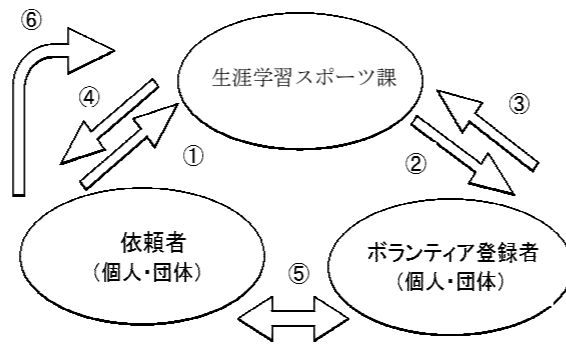
様々な知識や経験、優れた技術や技能を持ち、それらをボランティア活動を通して地域に還元したいという方(団体)に、指導者として登録をいただいています。

これから学習活動に取り組もうとする方(団体)に対して、お手伝いできるボランティアの方(団体)を紹介する制度です。

① 依頼 ② 打診 ③ 返答 ④ 紹介 ⑤ 直接交渉 ⑥ 報告

問合せ／生涯学習スポーツ課 048-424-9616(直通)

<http://www.c-niiza.ed.jp/shougaigakushu/volunteer/index.html>



～現在募集中のボランティア～

分野	事業等の名称	担当課	事業(活動)の内容	活動時期・場所
国際	ワンナイトステイ	コミュニティ推進課 048-477-1583	日本語国際センター研修生のホームステイ受入れ(原則として1泊2日)	適宜実施 各家庭
国際	日本語学習支援員	教育相談センター 048-477-7204	来日して間もない児童生徒に、基本的な日本語会話の支援	年間通じて活動 市内小・中学校
防犯	新座市 自主防犯パトロール	市民安全課 048-477-2502	各町内会区域内でのパトロール(主に児童・生徒の登下校時)	通年活動 防犯パトロール実施町 内会区域内ほか
福祉	みどり学園保育補助	障がい者福祉課 みどり学園 048-478-6957	保育活動の補助(準備・片付け・歩行介助・おんぶ・抱っこ等)	みどり学園
福祉	トワイライトステイ	子ども家庭応援室 048-424-9608	保護者の帰宅が遅い家庭の児童の、夕方から夜にかけての預かり、夕食や入浴の提供	適宜実施 協力家庭宅
福祉	新座市ファミリー・サポート・センター事業	子ども家庭応援室 048-424-9161	保育施設までの子ども送迎等、仕事と育児の両立のために必要な援助活動	適宜実施 協力家庭宅
福祉	お父さん応援隊	子ども家庭応援室 048-424-9608	①市民まつりこどもひろばへの参加 ②お父さんと一緒にふれあいウォーク ③お父さん応援隊写真展の開催など	①10月②11月 ③1月下旬～2月下旬 市役所ほか
福祉	新座市児童センター 応援団	新座市児童センター 048-479-8822	児童センターでスタッフとともに、子どもの育ちや学びを見守り、支える。 例)子どもと一緒に遊ぶ、赤ちゃんの見守り等	随時 児童センター
福祉	テイサービス 介助ボランティア	福祉の里 048-481-2910	タオルたたみ、お茶入れ、ゲームの参加、食事の準備、食器洗い、散歩介助、障がい者福祉センターで実施する各種講座補助など	通年、午前・午後・1日で 本人の希望する時間帯 福祉の里
環境	新座市ボランティア リーダー	コミュニティ推進課 048-477-1583	指定された公共施設等における花の植栽や花苗・種子の手配など年間を通じて満遍なく花をさかせるために必要な活動	随時募集
環境	にいざ まち美化パートナー	環境対策課 048-481-6769	団体ごとに行う市内道路の清掃美化活動	概ね各団体月1回活動 市内
環境	彩の国ロードサポート 制度	環境対策課 048-481-6769	県管理道路の清掃活動及び歩道に設置された植樹帯等に行う植栽等の美化活動	年4回以上 県管理道路
環境	違反簡易広告物除去 推進員	環境対策課 048-481-6769	推進団体ごとに提出された除去活動計画書に従い、市内の違反簡易広告物の除去	適宜実施 市内
生涯学習	生涯学習 ボランティアバンク	生涯学習スポーツ課 048-424-9616	生涯学習ボランティアバンクに登録している個々の登録内容で、市民からの依頼に応じて活動	随時活動 市内
教育	ピア・サポーター	教育相談センター 048-477-7204	学校・家庭等での不登校児童生徒や集団不適応児童生徒への支援	適宜実施 小学校、中学校、適応指導教室「ふれあいルーム」

ボラ急募 地域支え合いボランティア(有償ボランティア)

新座市では、新座市社会福祉協議会を実施主体とし、支援が必要な高齢者や障害者の小さな困りごとを地域の支え合いによって解決する地域支え合いボランティア制度を導入するため、ボランティアを募集しています。あなたの元気をぜひボランティア活動にいかしてみませんか?

【応募資格】市内にお住いでボランティア活動に理解及び意欲のある20歳以上の方

【謝 礼】1時間600円分の地域通貨券(アトム通貨)で謝礼

【活動内容】買い物支援、病院付添い、庭の草取り、部屋の掃除等

問合せ 新座市社会福祉協議会 電話:048-480-5705

社会福祉協議会ボランティアセンター

新座市社会福祉協議会では、新座市ボランティアセンターを設置し、ボランティアに関する相談やボランティア団体への支援などのほか、福祉のこころを伝える福祉教育事業などを推進しています。

問合せ／新座市社会福祉協議会ボランティアセンター 電話048-480-5705

<http://www.niizashakyo.or.jp/volunteer/index.html>